

セコムラグビーフィールドクラブハウス

TOTO

外観



1Fにはロッカー室やトイレと浴室、2Fには事務室や会議室などが配置されている。

グラウンド



埼玉県狭山市にある練習場。

女性トイレ



女性トイレはベージュ基調の柔らかなイメージ。ブースサイズは900mm×1650mm。女性トイレのウォシュレットは、壁面で操作できるリモコンタイプを採用。

多機能トイレ



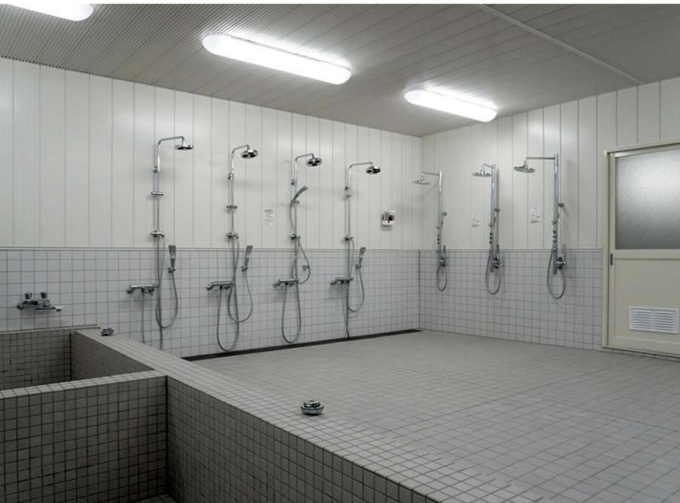
車いす使用者に配慮した十分なスペースを確保。オストメイト対応としてしびん洗浄水栓や、乳幼児連れに配慮してベビーシートも完備している。

ロッカールーム



選手のためのロッカールーム。浴室や脱衣室からの距離も近く、動線に配慮している。

浴室



シャワーバーは2タイプ合計13台を設置。ノーサイドの精神から、仕切りを設けず、オープンな形としている。浴槽は、試合後のリカバリーのため温浴用と冷水浴用を用意。

授乳室



選手の家族がお子様連れで試合の観戦に来ることも多いため、授乳室を設置。おむつ交換のためのベビーシートと小型の手洗器を完備。

トイレ図面



男女トイレは室内側とグラウンド側の両方から出入りすることができる。

男性トイレ



自動洗浄小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアPUを設置。グラウンド側からも使用するため、床はタイル仕様とし、湿式清掃に対応した排水口を設置。

男性トイレ



体格の大きい選手に配慮して、ブースサイズは1000mm×1800mmを確保。快適に使えるよう、ウォシュレットを設置。洗面器には電気温水器を設置している。

建築概要

名 称	セコムラグビーフィールドクラブハウス
所 在 地	埼玉県狭山市柏原森の上237-4
施 主	セコム株式会社
設 計	株式会社エフピーエス・ミヤマー級建築士事務所
施 工	株式会社エフピーエス・ミヤマー級建築士事務所
竣 工 年 月	2019年8月

水まわりの特長

＜建て替えの経緯＞
1985(昭和60)年に創部。「真摯に紳士たれ。」を理念とし、チーム愛称である「セコムラガッツ」は、ラグビーそのものを意味する「RUGGER(ラガー)」と、根性、やる気を意味する「GUTS(ガッツ)」を組み合わせた造語で、「セコムらしく、闘志あふれる集団たれ」という思いが込められている。旧クラブハウスが老朽化したことから、敷地内に隣接して新たに建て替えられた。計画にあたって、選手の利用状況を把握するとともに、意見をヒアリングしながら検討を重ねた。

＜水まわりの特長＞
選手のパフォーマンスを高め、怪我のリスクを軽減するために、浴室は重要であると考え、試合の前に体を温めたり、逆に、試合後に冷やすことができるよう、量感のあるシャワーにこだわった。また、「ノーサイド」の精神から、試合後は敵味方なく入浴することができるよう、シャワーに仕切りを設置せず、敢えてオープンなスタイルとしている。トイレは、体格の大きい選手に配慮して、ブースサイズを広めに確保。また、試合の観戦に来た選手の家族のために、授乳室や多機能トイレも完備している。